

建築ウォッチング 南山大学

日本建築学会「建築文化週間 2022」東海支部企画



アントニン・レーモンドが設計した南山大学の校舎群を見学します。南山大学では、2010年代後半より校舎の新築と改修が行われて来ましたが、いずれの校舎もレーモンドが設計した赤土色の壁面とブリーズ・ソレイユなどを踏襲しています。当日は、レーモンド建築について詳しい学内関係者に、「デザインの持続性」という観点から、解説をいただきます。ぜひお申し込みください。

- 主催 : 日本建築学会東海支部事業委員会
日時 : 11月19日(土) 14:00~16:00
見学先 : 南山大学(名古屋市昭和区山里町)
集合場所 : 締切日以降に参加申込者へ連絡予定
対象 : 一般(小学生以下は保護者同伴)
定員 : 30名(申込先着順、参加費無料)
申込方法 : 9月18日(日)までに、E-mailまたはFAXにて「一般・学会会員の別・氏名・年齢・生年月日・性別・住所・連絡先(E-mailまたはFAX)」を明記のうえ、お申し込みください。
申込先・問合せ : 日本建築学会東海支部「建築文化週間 建築ウォッチング」係
E-mail : tokai-sibu@aij.or.jp FAX : 052-201-3601
備考 : 詳細は、東海支部ホームページ(<http://tokai.aij.or.jp/>)をご覧ください。
当日は、新型コロナウイルス感染症対策を講じて開催する予定です。
また、コロナ禍の状況により中止となる場合があります。



改修前の教室



改修後の教室